

地域に広がる「認知症カフェ」

市内には6つの「認知症カフェ」があります。本人や家族はもちろん、一般の皆さんの参加も多くあり、ボランティアを募っているカフェもあります。興味のある人は、ぜひご参加ください。詳しくは各カフェまで問い合わせください。

だいだい (二木)

場所 縁側処だいだい
三郷明盛 4633 番地
開催日 月1回 (日曜日)
午後2時～4時
費用 参加費 300円
☎ デイホーム楓 (TEL77・9290)



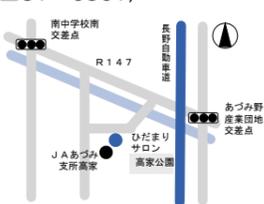
はなみずき (吉野)

場所 ささえあいセンターにじ
豊科 4030 番地 4
開催日 月1回 (第3土曜日)
午前10時～正午
費用 参加費 300円
☎ 安曇野オレンジカフェ
まちづくりネットワーク
(TEL87・8232)



ひだまりサロン (下飯田)

場所 ほっとひだまり
豊科高家 798 番地
開催日 月3回 (第2～4水曜日)
午前10時～
費用 参加費 200～700円
☎ NPO法人
コミュニティーケアサポート
(TEL31・0501)



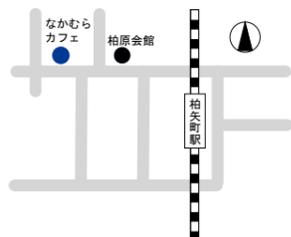
あづみ脳カフェ (等々力町)

場所 穂高会館
穂高 5047 番地
開催日 月1回 (第2日曜日)
午後1時30分～3時30分
費用 参加費 300円
☎ 古民家デイサービス有明郷
(TEL87・8443)



なかむらカフェ (柏原)

場所 宅幼老所なかむら
穂高柏原 1425 番地 1
開催日 月1回 (最終日曜日)
午前10時～正午
費用 参加費 100～300円
☎ NPO法人なかむら (TEL82・3533)



きずな (扇町)

場所 鎌田さん宅
堀金烏川 5460 番地 2
開催日 月1回 (第3日曜日)
午後1時～3時
費用 参加費 200円
☎ ケアサポートきずな (TEL87・8016)



人と人をつなげる「認知症カフェ」



妻でデイホーム楓の管理者の小澤真琴さんと。スタッフ一丸となって地域に根差した活動を行っています。(左写真)

認知症をテーマとした手作りの紙芝居。小さいことから認知症について考えてほしいと、地元の小学校などで読み聞かせをしています。(左下写真)



社会福祉士

ゆうい
小澤 悠維さん

デイホーム楓勤務。家族で祖母を在宅介護したことをきっかけに福祉の道を志す。認知症カフェの運営や紙芝居による啓発活動にも取り組む。



家族を、どう支えるか。

認知症の人を支える家族は、孤独にさいなまれ、疲れ切って共倒れしてしまうケースも少なくありません。家族の気持ちを理解し、孤独感を和らげてもらうことは、認知症の人を支える活動の一環として欠かせません。2年前に市内初の「認知症カフェ」を立ち上げた小澤さんに話を聞きました。

近い存在だからこそ

これまでデイサービスの仕事に携わってきた、施設・病院などへの入所や入院を余儀なくされるケースを数多く見てきました。その原因の大半は、認知症状の進行に伴う介護者の負担増大によるものでした。誰にも相談できないまま負担を抱え込み、孤独を感じて精神的に追い込まれることもあります。家族のように近い存在であるからこそ、認知症だと分かっているにもかかわらず、

つながれる場所

「自分だけではない」 そんな時、知ったのが「認知症カフェ」の活動でした。認知症カ

「認知症カフェ」

フェは、オランダが発祥で、その運営スタイルはさまざまですが、「当事者や家族が楽しめると共に、気軽に情報交換ができる場所」という趣旨で開かれています。私たちの運営している認知症カフェは、家族にとつて、思いを吐き出せる場、気軽に相談できる場、仲間と楽しめる場を目指して活動しています。参加者からは、「苦しいのは自分だけじゃないと思った」、「仲間間に会いたくて毎月参加している」などの声がかかれ、参加者同士の心のつながりが生まれています。

地域の介護力が必要

認知症の人の介護は、周りの人の理解が欠かせません。今後、高齢化が進むことで認知症の人も増加することが予想されます。地域で介護を支える力がないと、本人も家族も孤独に陥ることになってしまいます。「認知症カフェ」は、認知症を患っても、暮らしやすい地域を目指す第一歩だと思われ、皆さんに親しんでいただけたらと思います。

ご近所で支える「認知症見守りネットワーク」

認知症になると、外出時に道に迷い、家に帰れなくなってしまうことがあります。市では「認知症見守りネットワーク」を組織し、徘徊の早期発見や事故防止を図っています。この事業は、本人の家族など介護者の希望に応じて実施されるもので、よく利用する店や周囲の人に病状などの情報を提供し、外出の際に見守っていただく取り組みです。詳しくは、担当ケアマネジャーまたはお近くの地域包括支援センター（4ページ参照）までご相談ください。

